

中心市街地活性化 全国勉強会 2024

中心市街地活性化協議会の関係者が相互に情報共有・ネットワーク形成を図り、地域間の交流や各地の課題解決の手がかりを得ることを目的に開催します。

テーマは『面的なエリア価値向上』とし、これからの中心市街地、商店街活性化の考え方や方向性等について紹介します。また、テーマ別グループディスカッションを通して、これからの中心市街地活性化について考える機会とします。

開催日時 2024.11.11 [月]
10:00～16:45

対象者 全国の中心市街地活性化協議会及び協議会設立検討地区における事業実施関係者
(行政、商工会・商工会議所、まちづくり会社、中心市街地整備推進機構、商店街、民間事業者など)

会場参加無料・ライブ配信視聴無料

(事前登録制・会場参加は事前登録先着50名)

お申し込み

申込締切 [会場参加] 2024.11.4 [月]

[ライブ配信視聴] 2024.11.6 [水]

「まちかつ」(中心市街地活性化協議会支援センターwebサイト)から申込用紙をダウンロードいただき、お申し込みください。

✉ kyogikai@smrj.go.jp

プログラム詳細、参加申込書のダウンロードはこちら

https://machi.smrj.go.jp/outline/past/zenkoku_seminar_2024.html

まちかつ

検索

※本セミナー対象者以外からのお申し込みについてはお断りすることがございます。

プログラム

開会 10:00	
10:10～10:40	「地域のエリア価値の向上に向けた取り組みについて」 経済産業省中小企業庁経営支援部商業課長 /中心市街地活性化室長 伊奈 友子氏
10:40～11:40	基調講演「面的エリア価値の向上と中心市街地活性化」 専修大学 商学部教授 渡辺 達朗氏 面的エリア価値とは、その向上策とは、中心市街地に求められる商業とは、といった「正解」のない問いについて、皆さんとともに考えます。
11:40～11:50	中小機構よりお知らせ
12:50～16:40	グループディスカッション (ライブ配信はありません)
閉会 16:45	※講演者、講演内容等は事前の予告なく変更する場合があります。



会場 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル
9階 (中小機構本部会議室)

地下鉄日比谷線 [虎ノ門ヒルズ] 駅A2a出口より徒歩約5分

主催 中心市街地活性化協議会支援センター
(独立行政法人中小企業基盤整備機構内)

※中心市街地活性化協議会支援センターは、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会及び全国商店街振興組合連合会の協力をもって設置及び業務等を行っています。

お問い合わせ

独立行政法人中小企業基盤整備機構 (中小機構)
高度化事業部 まちづくり推進室

(中心市街地活性化協議会支援センター)

E-mail kyogikai@smrj.go.jp

<課題別グループディスカッションのねらい>

今回の分科会では、まちの活性化を進めるうえでの課題をテーマ別に取り上げます。相互に自地域の課題を持ち寄り、共通のテーマでディスカッションを行うことで、課題の共有と課題解決の方向性を探ります。

グループディスカッション

※参加希望者が多い場合、別のグループへの参加をお願いすることがあります。

	テーマ
A	人材発掘、育成、巻き込み
B	組織に関する課題、活性化
C	収益事業、新規事業立ち上げ（地域ブランディング含む）
D	商店街に関する課題（空き店舗対策ほか）
E	地域内連携、合意形成

1回目：12:50-14:30

2回目：14:40-16:20

合計2テーマのディスカッションに参加いただけます。各回につき、第2希望まで申し込み用紙に記入してください。

ファシリテーター紹介



東 朋治氏
(株)商業タウン
マネジメント
代表取締役

最近「創業支援」「空き店舗対策」を中心に主に北関東から北九州まで商店街、市場、中心市街地などを飛び回る日々。コロナ禍の2021年から栃木県鹿沼市で仲間たちと空き店舗対策の具現化の一環として『チャレンジキッチン串カツJu-So』も展開中(弊社関東支店)



綾野 昌幸氏
生駒市
生涯学習課専門官

前職は伊丹市職員で、中心市街地活性化を15年担当。中心市街地活性化基本計画を2度策定し、内閣府認定を得る。バルなどソフト事業を民間事業者と連携し数多く実施。図書館、公共広場を活用した事業に対し、それぞれに賞を受賞。



大橋 賢也氏
(株)プランニング
コンサルタント
代表取締役

(株)プランニングコンサルタント、代表取締役。「あきないづくり、ものづくり、まちづくり」をテーマに、中心市街地の活性化、商店街や地場産業の活性化、まちづくり会社の経営等、行政の政策立案、民間の事業開発等を指導・支援している。



岡本 真司氏
(株)SORTIE
代表取締役

歴史的町並みの保存・再生をきっかけに中心市街地にも関わり25年超。商業活性化ソフト事業、再開発ビル商業計画、タウンマネージャー業務等に関わる。「報告書に載らないまちづくり」を大切にして、地域の自立・成長を促す支援を心掛ける。



小口 英二氏
たじみDMO
COO

まちづくり会社と観光協会が統合した組織において、中心市街地活性化と観光の振興に取り組む。地域の発信拠点となるヒラケビルなどリノベーションによる魅力づくりや地域内の合意形成への取り組みを現場の実務者として行っている。



下田 孝志氏
山形まちづくり(株)
常務取締役

まちづくり会社と商店街組織の両面から、中心市街地の魅力や価値の維持・向上を図る事業や活動をマネジメントし、現場実務は約30年。これまでの常識に囚われない柔軟な発想で独自の取り組みを進めており、近年は若年層からのまちづくり人材育成にも携わる。



鈴木 等氏
空間事業制作所
代表

2012年まで大手設計事務所にて北海道市町村の中心市街地活性化事業の企画・事業化を支援。2013年より独立。ウランパートル市の都市開発支援、道内地方都市の商店街活性化、子育て支援空き家活用事業の企画・事業化の支援を行う。



古川 直文氏
未来まちづくり研究所
代表

まちづくり会社の設立から運営において約20年間の経験と様々な事業を立ち上げた経験を持つ。中心市街地の計画立案やワークショップの開催など関係者（学生・若者等）を巻き込みながら、リノベーションや空間利用を一緒に考えている。



矢部 久智氏
(協・連)岡山市
表町商店街連盟
常務理事
表町エリアマネジメン(株)
代表取締役

岡山市の表町商店街で文房具店(簿)ソバラ屋を経営。商店街役員として活動する傍ら、表町エリアマネジメン(株)を立ち上げ、収益事業による自走可能なまちづくりを実践。全国のべ100地域で同じ商業者の目線での個店と地域の支援を行う。